

**アマンタジン塩酸塩錠50mg「杏林」
アマンタジン塩酸塩錠100mg「杏林」
アマンタジン塩酸塩細粒10%「杏林」
適正使用のお願い**

医師、薬剤師、医療関係者の皆様

2017年12月

製造販売元
キョーリンリメディオ株式会社
富山県南砺市井波885番地

謹啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社製品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

本剤を含む抗インフルエンザウイルス薬投与後の異常行動に関しましては、【使用上の注意】において注意喚起をお願いしております。

抗インフルエンザウイルス薬の安全性に関して本年11月9日に開催されました平成29年度第8回薬事・食品衛生審議会薬事分科会医薬品等安全対策部会安全対策調査会におきまして、異常行動に関連すると考えられる転落死も引き続き報告されており、注意喚起において具体的な説明を行うことの必要性も指摘されました。**万が一の事故を防止するために、下記に記載の例をご参考に患者様・ご家族・周囲の方々にご説明くださいますようお願い申し上げます。**

〈具体的な注意喚起の例〉

インフルエンザにかかった際は、抗インフルエンザウイルス薬の種類や服用の有無にかかわらず、インフルエンザと診断され治療が開始された後、少なくとも2日間は、保護者等は小児・未成年者が一人にならないよう配慮することを原則とする旨の説明に加え、次の注意喚起の例が考えられます。

(1) 高層階の住居の場合

- ・ 玄関及び全ての窓の施錠を確実にすること(内鍵、補助錠がある場合はその活用を含む。)
- ・ ベランダに面していない部屋で療養を行わせること
- ・ 窓に格子のある部屋がある場合はその部屋で療養を行わせること

等、小児・未成年者が容易に住居外に飛び出ない保護対策を講じることを医療関係者から患者及び保護者に説明すること

(2) 一戸建てに住んでいる場合は、例えば(1)の内容のほか、出来る限り1階で療養を行わせること

なお、以下の厚生労働省ホームページに「平成29年度 今冬のインフルエンザ総合対策について」が開設され、インフルエンザに関する情報が掲載されておりますので、併せてご参照いただきますようお願い申し上げます。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/index.html>
(平成29年度 今冬のインフルエンザ総合対策について)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou01/qa.html>
(平成29年度 インフルエンザQ&A)

謹白